

房総のヒメコマツ観察会

ヒメコマツ（ゴヨウマツ）は北方系の植物で、温暖な千葉県では、野生の個体は房総丘陵でしか生育していません。これらは氷河期からの生き残りと考えられており、生態学的にも貴重な存在です。

かつては数千本単位で生育していましたが、さまざまな要因で70本程度にまで減少してしまいました。千葉県では「最重要保護生物」に選定し、平成21年度に「千葉県ヒメコマツ回復計画」を策定して保護・回復事業を行っています。

今回はヒメコマツの自生地と東京大学千葉演習林清澄作業所の森林博物資料館をご案内しますので、ふるってご参加ください。

日時：令和7年2月28日（金）13:15～15:30

※当日雨天中止

場所：鴨川市のヒメコマツ自生地および森林博物資料館（別紙参照）

講師：尾崎煙雄（千葉県立中央博物館）

西内季佳（千葉県立中央博物館）

定員：15名（定員を超えた場合は抽選）

対象：中学生以上

参加費用：傷害保険料として200円（当日、受付で集金）

申込方法：はがき・FAX・電子メールのいずれかで

お名前・年齢・住所・電話番号・集合場所までのアクセス方法
をご記入の上、下記申込先までお送りください。

令和7年2月10日（月）必着

（定員を超えた場合は抽選とします。）

申込・問い合わせ先

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2

千葉県生物多様性センター

Tel: 043-265-3601 FAX: 043-265-3615

Email: bdc@mz.pref.chiba.lg.jp